

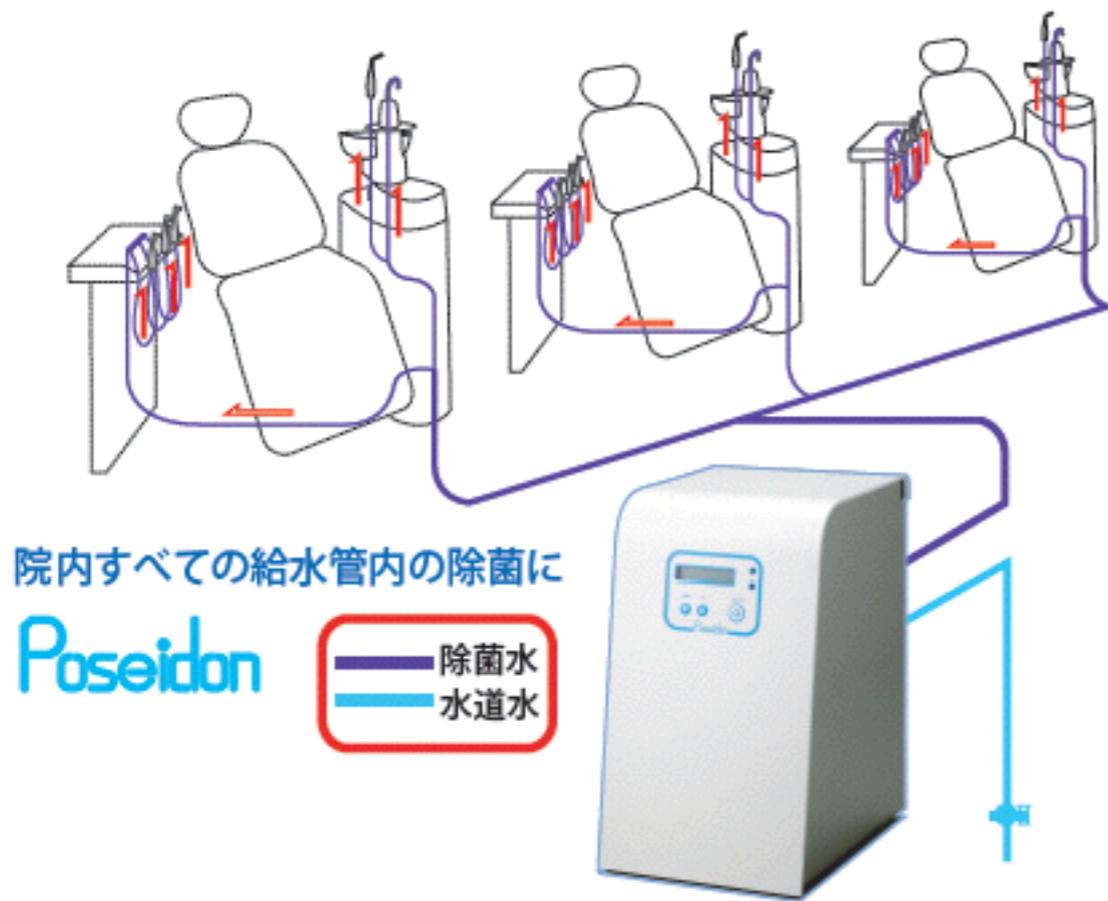
# 歯科ユニット給水系の微生物汚染対策

ののいち歯科クリニックでは、治療を行う水に配慮しています。

細菌感染による歯周治療や虫歯治療を行う際に水道水からの給水ではなく、中性電解水を通水し細菌の数を限りなく0に近づけた給水によって、治療の成果をより良いものにし、衛生的な状態を保ち安心して治療を受けていただけるようにしています。

関連記事: [『歯科治療・水に細菌』](#)  
[『お水のきれいな歯医者さん』](#)

# 歯科ユニット給水系の微生物汚染対策



当医院は、電解中性機能システム『ポセイドン』の導入により、上記検査機関における水質検査の結果、『治療水』の衛生状態において、[『CDC、ADA基準値以下』](#)という水質最高レベルの評価を得ております。

**JFRL**

分析試験成績書

第 17084584001-0101 号  
2017年(平成29年)08月07日

依頼者 株式会社 セルフメディカル

検体名 ののいち歯科クリニック 様  
治療水  
ポセイドン設置後

一般財団法人  
**日本食品分析センター**  
東京都渋谷区元代々木1-8-2番1号

2017年(平成29年)07月26日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
従属栄養細菌数	1.5×10 <sup>2</sup> /ml	—	1	R2A寒天平板培養法

注1. 培養条件:20℃, 7日間

**= CDC、ADA基準値以下**

以 上

ユニット内に中性電解水を通水し残留塩素濃度を自動的に補正

微生物の繁殖を抑制し、衛生的な給水環境を維持

歯科ユニットをいためず、飲用適

※残留塩素自体の毒性に関するWHOガイドライン：5 mg/L以下

文献：国立保健医療科学院, WHO飲料水水質ガイドライン第4版（日本語版）

565pp., 2012.

## ※ 菌数を検証する菌種

### 『従属栄養細菌』

…R2A寒天培地に播種した後、25°Cで7日間好気培養。

調べました細菌種は、給水系の衛生状態を捉える指標として用いられる細菌。

#### 従属栄養細菌を用いた水質の指標

飲料水	厚労省水質管理目標設定	2,000cfu/mL 以下
歯科医療給水	CDC：米国疾病管理予防センター	500cfu/mL 以下を勧告
	ADA：米国歯科医師会	200cfu/mL 以下を推奨